

いいざか

<地区人口と世帯数>

男 10,079人 女 10,232人
計 20,311人
世帯数：8,507世帯
(1月1日現在)



【編集発行】

福島市役所飯坂支所
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6-11
☎542-2111 ㊟541-2208

飯坂支所・茂庭出張所からのお知らせ

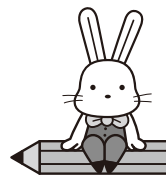
令和4年度 個人市・県民税申告のご案内

期 日	受付時間	場 所
3月2日(水)	午前10時～午後2時	茂庭多目的集会所 全館
3月3日(木) 3月4日(金)	午前9時30分～午後3時30分	飯坂支所2階大会議室

※市内各地区の会場で申告ができます。
詳しくは、『市政だより2月号』または市ホームページをご覧ください。
※終了時刻の30分前までの来場にご協力ください。

【内 容】 個人市・県民税申告相談受付

- 申告のご案内(送付されている方のみ)、マイナンバーカード(お持ちでない方は、運転免許証、健康保険証、年金手帳などの身元確認書類1点)をお持ちください。
- 昨年の収入がわかる書類(源泉徴収票・給与明細書など)。
農業・営業・不動産収入を申告される方は、必要経費などを必ず帳簿等に集計してからお越しください。領収書の集計をされていない場合、受付時間が長くなる場合があります。



※職員がパソコンで申告書を作成しますので、事前に申告書に記載する必要はありません。
 ※三密を避けるため、会場内に入場できる方の人数を制限しています。時間をおいての再来場などにご理解、ご協力をお願いします。
 ※所得税の確定申告作成会場は「ウィル福島アクティおろしまち」(鎌田字卸町10-1)です。会場への入場には「入場整理券」が必要です。【福島税務署 ☎534-3121】

【お問い合わせ】 福島市市民税課 ☎525-3792・525-3712

保健師からのメッセージ ～ヒートショックにご用心～

【ヒートショックって何?】

ヒートショックは、暖かい部屋から寒い部屋への移動など、急激な温度の変化により血圧が上下に大きく変動し、体に負担がかかることが原因で起こります。気温が下がる冬場(特に12月～2月にかけて)に多く見られますので、特に入浴時にはご注意ください。



【予防のポイント】

- ①入浴前に脱衣所や浴室を暖めましょう
- ②お風呂の温度は41度以下、湯につかる時間は10分までを目安にしましょう
- ③入浴前後にコップ一杯の水分補給をしましょう
- ④浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう
- ⑤食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避けましょう
- ⑥入浴の前に家族に一声かけてから、入りましょう

【お問い合わせ】 福島市保健所健康推進課 ☎572-3120

令和4年飯坂支部新年顔合わせ会開催

1月4日(火)、パルセいいざかにおいて、飯坂支部自治振興協議会主催の、新年顔合わせ会が開催されました。

新型コロナウイルスの影響により2年ぶりの開催となりましたが、総勢約160名が出席。主催者代表の齋藤静男様(飯坂支部自治振興協議会会長)からは、「元気で明るい活気あふれる一年になるよう祈念申し上げます」との挨拶があり、出席者一同で新年の抱負を語り合いました。



新年顔合わせ会の様子

【お問い合わせ】 飯坂支所市民係 ☎542-2111



道路・歩道の除雪にご理解とご協力をお願いします!!

今シーズンは積雪が例年以上に多くなっています。積雪時の道路通行を確保するため、除雪車や凍結防止剤散布車が作業を行います。主に交通量の少ない深夜から早朝にかけて作業しますが、大雪や明け方の降雪時には、除雪が間に合わない場合がありますので、ご理解をお願いします。

また、大型除雪車で作業を行うため、やむを得ず玄関先や車庫の前などに雪を寄せていくこととなります。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆効率的な除雪作業を行うため、以下について皆さまのご理解とご協力をお願いします

- ①作業中の除雪車に近づかない
- ②路上駐車はしない
- ③道路や歩道に雪を出さない
- ④側溝への雪捨ては行わない

【お問い合わせ】

《飯坂地区の市道》 平日の日中：飯坂支所経済建設係 ☎542-2111
 平日の夜間・土日祝日：市役所(代表) ☎535-1111

《県道・国道399号》 県北建設事務所管理課 ☎521-2529
 《国道13号》 栗子国道維持出張所 ☎0238-34-2221

凍結路での転倒に注意しましょう

積雪や凍結路での転倒事故を防ぐために次の点に注意しましょう!

- ①靴は滑りにくい溝の深いものを選びましょう。
- ②足元に十分気を配り小幅度でゆっくりと歩きましょう。
- ③降雪後の数日間は、凍結路等で転倒する事故が多いことから特に注意を払いましょう。
- ④残雪や凍結路を避け、時間に余裕を持って行動しましょう。

【お問い合わせ】
飯坂消防署
☎542-2986



飯坂学習センターからのお知らせ

【編集】福島市飯坂学習センター
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6番地の11
☎542-2122 ㊟542-2153

湯野地区展覧会

- ◆日時 3月5日(土)・6日(日)
- ◆時間 10:00~15:00
- ◆会場 湯野市民センター
- ◆内容 作品展示、しゃがむ土偶
※作品申し込み2月14日(月)まで



祝 全国優良公民館表彰受賞!!

日頃の地域の皆様方の学習活動が認められ、飯坂学習センターが「第74回優良公民館表彰(文部科学省令和3年度優良公民館表彰)」を受賞いたしました。
表彰状・表彰盾は学習センターに届き次第、展示いたします。学習センターにお立ちゆりの際にはぜひご覧ください。

平野地区展覧会が開催されました。

昨年12月11日(土)、12日(日)の2日間にわたり平野ふれあい館にて開催されました。

保育園・幼稚園・小中学校・各団体・サロン・個人などの多数の作品が出品され、子どもからお年寄まで300名を超える方にご来場いただき、盛大に開催することができました。



市民学校

スコア100切りを目指す! ゴルフ教室

この冬にレベルアップを目指すアマチュアゴルファーを募集します。

- 日時 ①2月17日、②24日、③3月3日、④10日、⑤17日
各回午後7時~8時30分
⑥はラウンドレッスンを予定。
- 場所 フジゴルフガーデン(福島市北矢野目字五反田)
☎554-0200
- 内容 ドライバー、ウッド、アイアン等の状況に応じた打ち方等
- 定員 福島市在住の一般成人でスコア100切りを目指す方15名(先着順)
- 講師 PGA公認A級ティーチングプロ 黒須 昇さん
- 参加費 500円(通信費ほか)
※別途、毎回打席料1,800円(ボール代、照明代込)
- 申込み 2月4日(金)午前10時より窓口にて受付ます。
(電話申込みは同日午前11時より)

多目的ホールの個人使用について

毎週、金曜日と土曜日は、個人の方が優先でご利用いただけます。

使用料金は、1時間あたり一般の方が120円、高校生以下が60円です。(12月から3月まで)

※未就学児、65歳以上の方は無料です。

使用申込みは、当日、学習センター窓口にお越しください。

詳しくは、学習センターへおたずねください。

◎みなさんが利用されますので、使用後は必ず掃除をしていただくようお願いいたします。



忘れ物はありませんか!?

上着や帽子など忘れ物が多数見受けられます。各サークルの責任者の方は、部屋の使用が終わった時点で忘れ物がないかどうか確認をお願いします。

なお、現在届いている忘れ物については、事務室にて保管しておりますので、心当たりのある方は飯坂学習センターまでお問い合わせください。また、現在保管している忘れ物につきましては、3月31日(木)をもちまして処分させていただきますので、ご了承ください。

図書館からのお知らせ

☆おはなしひろば

日時/2月5日(土) 午前11時から(対象は4歳児~小学生)
テーマ/「あまいあまーい」 場所/飯坂学習センター 1階 和室
定員/5組程度(当日先着順)

☆おひざにだっこのおはなし会

日時/2月10日(木) 午前10時30分から(対象は0~3歳児とその保護者)
場所/飯坂学習センター 1階 和室
定員/5組程度(当日先着順)



移動図書館 しのび号

飯坂小	2月はお休みです。
中野小	2/24 13:10~13:50
平野小	2/9 13:00~13:40
湯野小	2月はお休みです。
東湯野小	2/24 10:00~10:30
茂庭出張所	2月はお休みです。



2月の学級活動行事

- ☆遊びのがっこう2021
27日(日) 館外学習
 - ☆男性チャレンジ
17日(木) いざという時これで安心「護身術」
 - ☆女性スクールはなももコース
21日(月) ルーシーダットン
 - ☆女性スクールぎんなんコース
17日(木) 手作りアロマサシェづくり
睡眠と健康のお話し
 - ☆女性スクールよざくらコース
16日(水) もったいない実践講座(エコバッグ)
 - ☆飯坂ながいき大学
16日(水) 腹から笑って健康に
 - ☆平野ながいき大学
24日(木) 腹から笑って健康に
- 上記行事は、各学級生を対象としています。
これら活動の問合せは学習センターまでどうぞ!

飯坂町歴史再発見

飯坂の文化財14 『旧堀切邸と十間蔵』 飯坂町史跡保存会

2010年福島市が修復整備し、一般公開している名家堀切家の屋敷には、1880年の大火で焼失再建された母屋のほか、江戸時代の建物も残されています。

現存する母屋は質素な構えですが、奥座敷は江戸期の大庄屋の風格をとどめる書院造りで、その広さと天井の高さは見応えがあります。同様に高い天井の居間は、事務室の増築などに伴って間仕切りが変わっているようです。

母屋裏側の蔵は、火災後に造られた新蔵を除き、中の蔵(蔵座敷)と道具蔵は江戸期から使われていた可能性があります。中の蔵と新蔵の内壁が板でなく角材(柱)を並べて造られるのは珍しく、湿気対策であったのでしょうか。

屋敷の中央にある米蔵(十間蔵)は安永4(1775)年の棟札が残されている県内で最古最大級の土蔵と評価され、福島市指定有形文化財です。

母屋など6棟は一昨年に国登録有形文化財になりましたが、念のため、法制度上では国登録文化財よりも市指定文化財のほうが重視されています。

